



か

日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 18 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは、日本史 B の問題である。出願の時に選択した科目であるかどうかを確認の上、解答すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入またはマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は必ず持ち帰ること。
12. 試験時間は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
	

※ この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。

- 〔I〕 以下の文章を読み、設問に対するもっとも適切な答えを1つ記入しなさい。設問4、5、6、8、9については記述解答欄に書き、設問1、2、3、7、10についてはマーク解答欄にマークしなさい。

嘉吉の変(乱)後、將軍権力の弱体化にともなって有力守護家や將軍家などではあいついで内紛がおこった。とくにこの頃は、大名などの家督決定が父親の意志だけでなく、將軍や家臣の意向に大きく影響されるようになり、家督争いがますます複雑化した。1467年には応仁の乱が始まり、守護大名はそれぞれ細川方(東軍)と山名方(西軍)にわかれて戦い、主戦場となった京都は荒廃した。のち1477年に戦いに疲れた両軍のあいだで和議が結ばれて終戦をむかえたが、争乱はその後も地域的争いとして続けられ、全国に広がっていった。

守護大名が京都で争いを繰り返していたころ、領国では在国して戦った守護代や有力国人が力をのばし、領国支配の実権を握っていった。また国人のなかには、争乱から地域を守るために、土豪や有力農民層との連合での国一揆を形成するものもあった。また、浄土真宗本願寺派の勢力は蓮如の布教によって近畿・東海・北陸地方へ広まり、地域ごとに結束して勢力を拡大し、15世紀末頃から約1世紀にわたって各地で一向一揆をおこして大名権力と衝突した。

こうした争乱の中から、それぞれの地域に根をおろした実力のある支配者が台頭し、守護であるなしに関わりなく独自の支配を行う戦国大名が誕生していく。中には、領国支配の基本法である分国法(家法)を制定するものもあった。また、応仁の乱により京都が荒廃すると、京都の公家たちが戦国大名を頼って地方へくだり、地方の武士たちも積極的にこれを迎え、文化の地方普及が進んだ。

1. 下線部(ア)に関し、後花園天皇の実父、伏見宮貞成親王の日記で、1416～1448年の政治の動きを知ることができる一級の史料であり、嘉吉の変の経緯についても詳しい日記の名称を下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 更級日記 ② 塵劫記 ③ 蔭涼軒日録 ④ 看聞日記

2. 下線部(イ)に関し、畠山氏の家督争いも応仁の乱の一因となったが、畠山持国の実子で、西軍側についた武将を下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 畠山持富 ② 畠山義就 ③ 畠山政長 ④ 畠山満家

3. 下線部(ウ)に関し、この乱やその前後の事柄について述べた以下の文章A～Dについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

A：東軍の将として戦った細川勝元は、管領として将軍足利義政から足利義視の後見を託されたが、1468年以降は足利義尚らを後援して山名持豊(宗全)の軍と戦った。

B：応仁の乱後、寺社領への押領を重ねる近江守護六角高頼に対し、足利義尚が追討軍を巡遣するが、義尚は陣中で病死した。

C：斯波家では、斯波義廉の死後に斯波義健が家督を継いだが、重臣たちと対立し、家臣の擁立した斯波義敏と家督を争った。

D：乱の途中に9歳で将軍となった足利義尚の死後、足利義視は足利義政と和睦し、義政の実子の義種(初名義材)が10代将軍となった。

- ① A：正 B：誤 C：正 D：誤
② A：正 B：正 C：誤 D：誤
③ A：誤 B：誤 C：正 D：正
④ A：誤 B：正 C：正 D：誤

4. 下線部(エ)に関し、山城南部の国人らが一揆をおこして畠山氏の軍を国外に退去させたのち、国掟を定めて自治的支配を実現させるが、この国掟を定めた場所は宇治の平等院である。この寺院を建立したのは後一条・後朱雀・後冷泉3代の天皇の摂政・関白をつとめた人物であるが、その人物の氏名を漢字4文字で書きなさい。

5. 下線部(オ)に関し、蓮如が1471年に加賀との国境に近い越前国北端に構え、一向宗勢力の北陸進出の拠点とした坊舎のあった寺内町の名称を漢字2文字で書きなさい。

6. 下線部(カ)に関し、一向宗門徒の協力を得て弟を討ち加賀守護となったが、のちに教団弾圧に転じたため、1488年に一向一揆に城を囲まれ自害した守護の氏名を漢字4文字で書きなさい。

7. 下線部(キ)に関し、出雲守護代からのちに戦国大名となり、1566年に毛利氏に降ったものを下記の①～④の中から選びなさい。

① 尼子氏

② 大友氏

③ 河野氏

④ 長宗(曾)我部氏

8. 下線部(ク)に関し、1536年に伊達稔宗が制定した、分国法最多171条に及ぶ条文をもつ法典の名称を漢字3文字で書きなさい。

9. 下線部(ケ)に関し、「西の京」とも呼ばれる大内氏の城下町山形で活動した朱子学者で、肥後・菊池を経たのち、島津氏の招きで鹿児島へ移り、『大学章句』を刊行した、薩南学派の祖といわれる人物の氏名を漢字4文字で書きなさい。

10. 以下の室町時代のA～Dのできごとについて、古いものから年代順に正しく並べたものを下記の①～④の中から選びなさい。

A：足利成氏(古河公方)が、不和となっていた関東管領上杉憲忠を謀殺した。

B：足利持氏が、永享の乱を起し、鎌倉の永安寺で自害した。

C：播磨・美作・備前の守護・赤松満祐が、足利義教を自邸に招いて謀殺した。

D：上杉氏が伊豆・堀越に足利義政の庶兄・足利政知を迎えた(堀越公方)。

① D→C→B→A

② A→B→D→C

③ B→C→A→D

④ D→B→C→A

- 〔Ⅱ〕 次の史料を読んで、下記の設問に対するもっとも適切な答えを1つ記入しなさい。設問2, 5, 6, 8, 9については記述解答欄に書き、設問1, 3, 4, 7, 10についてはマーク解答欄にマークしなさい。

寛政四五のころより紅毛の書を集む。蛮国は理にくはし。天文地理又は兵器あ
(ア)るは内外科の治療, ことに益も少なからず。されどもあるは好奇の媒となり, ま
(イ)たはあしき事などいひ出す。さらば禁ずべしとすれど, 禁ずれば猶やむべから
(ウ)ず。況やまた益もあり。さらばその書籍など, 心なきものゝ手には多く渡り侍ら
(エ)ぬやうにはすべきなり。上庫にをき侍るもしかるべし。されどもむものもなければ
只虫のすと成るべし。わがかたへかひをけば世にもちらず, 御用あるときも忽
ち弁ずべしと, 長崎奉行へ談じて, 舶来の蛮書かひ侍ることゝは成りにけり。
(『宇下人言』)

1. 下線部(ア)に関して、寛政の改革について述べたもので誤ったものを①～④の中から選びなさい。
 - ① 改革政治を進める幕府役人や幕僚代官などを担う旗本・御家人たちの生活安定のために、棄捐令を出して、米の売却などを扱う札差に貸金を放棄させた。
 - ② 物価や米価の調節をはかってその引下げを命じ、ついで正業をもたないものに資金を与えて農村に帰ることを奨励した。
 - ③ 大名から石高1万石について100石を臨時に上納させる上げ米を実施し、そのかわりに参勤交代の負担をゆるめた。
 - ④ 町々に町費節約を命じ、節約分の七割を積み立てさせ(七分積金)、新たに設けた江戸町会所によってこれを運用させて、米・金を蓄え、飢饉・災害時に困窮した貧民を救済する体制を整えた。
2. 下線部(イ)に関して、日本最初の蘭日辞典『ハルマ和解』(1796年)をつくった鳥取藩医の稲村三伯は、蘭学入門書である『蘭学階梯』の著述や新元会を開催した蘭医のもとで学んだ。その蘭医の氏名を漢字で記しなさい。

3. 下線部(ウ)に関して、洋学の学問的な発展について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから選びなさい。

- ① 将軍徳川吉宗は漢訳洋書の輸入制限をゆるめ、青木昆陽や野呂元丈らにオランダ語を学ばせ、本草学などの発展に寄与した。
- ② 長崎出身で天文・地理学者の西川如見は、中国地理書を参照して世界の地理・風俗に関する書となる『采覧異言』を著し、同書は将軍吉宗に献上された。
- ③ 蘭学者の緒方洪庵が1838年に大坂で始めた適々斎塾(適塾)は、福沢諭吉・大村益次郎・橋本左内らを輩出した。
- ④ 平賀源内は、長崎で本草学を研究したのち、江戸で摩擦起電器の実験や寒暖計や火浣布等を作ったほか、西洋画法も学んだ。

4. 下線部(エ)に関して、1684年に設置された天文方の初代で天文学者の渋川春海(安井算哲)は、平安以来つかわれていた暦の誤りを修正した暦を同年に完成させたが、それは何と呼ばれるか、①～④のうち正しいものを選びなさい。

- ① 寛政暦 ② 授時暦 ③ 貞享暦 ④ 宣明暦

5. 下線部(オ)に関して、蘭学を通じて多くの解剖書が刊行される傍ら、18世紀中頃に、刑死人の解剖をおこなわせ人体内部を直接観察し、日本最初の解剖図録『蔵志』を著した人物の氏名を漢字で記しなさい。

6. 下線部(カ)に関して、このころ幕府は民間に対し厳しい出版統制令を出し、政治風刺や批判を弾圧した。長崎で海外事情を学んだ経世家・林子平は、自ら版木を作成し、海岸防備の必要性を説いた著書を1791年に刊行するが、幕政批判とみなされ発禁処分となり、1792年に禁錮刑となる。海防論を説いたその書名を漢字で記しなさい。

7. 下線部(キ)に関して、幕府は幕政批判に対する言論弾圧や異国船打払令(1825年)など対外政策も行っていった。それに関して述べた文として誤っているものを①～④のうちから選びなさい。

- ① 1828年に、シーボルトが帰国時に国外持ち出し禁止の日本地図を天文方であり天文・地理学者の高橋至時より入手したことが発覚し、シーボルトは国外追放、至時は投獄され牢死した。
- ② 1837年に、アメリカ商船のモリソン号が浦賀沖に接近し、日本人漂流民7人を送還して日米交易をはかろうとしたが、幕府は異国船打払令にもとづいてこれを撃退させた。
- ③ 1838年に渡辺崋山と高野長英は、モリソン号事件について幕府の対外政策を批判したため、二人とも処罰された。
- ④ アヘン戦争による清の大敗と西洋の軍事力を知り、1842年には薪水給与令を出した。「内憂外患」を抱えた幕府は緊迫した東アジア情勢のなかで対外政策の転換を迫られていった。

8. 下線部(ク)に関して、オランダ商館長が幕府に提出する海外事情報告書(オランダ風説書)を翻訳していた、蘭学者でオランダ通詞の志筑忠雄は、ニュートンの万有引力説やコペルニクスの地動説を紹介した天文・物理学の訳書を手掛けたが、その書名を漢字で記しなさい。

9. 下線部(ケ)に関して、その一つであるクルムスの『解剖図譜』の蘭訳『ターヘル＝アナトミア』を杉田玄白と前野良沢が翻訳し『解体新書』(1774年)を刊行した。さらに、1793年には、オランダ内科書の翻訳本である『西説内科撰要』が刊行されたが、この翻訳者であり美作津山藩医の氏名を漢字で記しなさい。

10. 下線部(コ)に関して、自叙伝『宇下人言』を著した人物は、将軍Xの補佐として老中に就いたYである。XとYの組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから選びなさい。

- | | |
|----------|--------|
| ① X：徳川家定 | Y：松平慶永 |
| ② X：徳川家斉 | Y：松平慶永 |
| ③ X：徳川家定 | Y：松平定信 |
| ④ X：徳川家斉 | Y：松平定信 |

〔Ⅲ〕 次の史料を読んで、以下の設問に対する、もっとも適切な答えを1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

第一条 向後日本大君と、亜墨利加合衆国と、世々親睦なるへし。

……

第三条 下田・箱館港の外、次にいふ所の場所を、左の期限より開くへし。

^(ア)
神奈川 ……西洋紀元千八百五十九年七月四日

長崎 ……同断

新潟 ……千八百六十年一月一日

兵庫 ……千八百六十三年一月一日

……此箇条の内に載たる各地は亜墨利加人に居留を許すへし。……双方の国人品物を売買する事、総て障りなく、其払方等に付ては、日本役人これに立会ハす。諸日本人亜墨利加人より得たる品を売買し、或は所持する、俱に妨なし。

……

第四条 総て国地に輸入輸出の品々、別冊の通、日本役所へ、運上を納むへし。

……

第五条 外国の諸貨幣は、日本貨幣同種類の同量を以て、通用すへし。……

第六条 日本人に対し、法を犯せる亜墨利加人は、亜墨利加コンシユル裁断所に
て吟味の上、亜墨利加の法度を以て罰すへし。……(『大日本古文書 幕末外国
関係文書』)

1. 史料の条約の調印に至るまでの時期に起こった出来事に関して述べた次のA～Cについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下記の①～④の中から選びなさい。

A：アメリカ東インド艦隊司令長官ビッドルが浦賀に来航し、通商を要求したが、幕府は拒絶した。

B：武家諸法度にあった大船建造の禁を解いた。

C：オランダ国王が幕府に親書を送り、開国を勧告した。

① A→C→B

② B→A→C

③ C→A→B

④ C→B→A

2. 史料の条約の名称と調印された年の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

① 日米和親条約－1854年

② 日米修好通商条約－1854年

③ 日米和親条約－1858年

④ 日米修好通商条約－1858年

3. 下線部アについて述べたものとして誤っているものを、下記の①～④の中から選びなさい。

① 神奈川に代わって、実際には横浜が開港された。

② 長崎はこれまで、オランダに対してのみ開港されていた。

③ 新潟の開港は遅れ、明治に入って実現した。

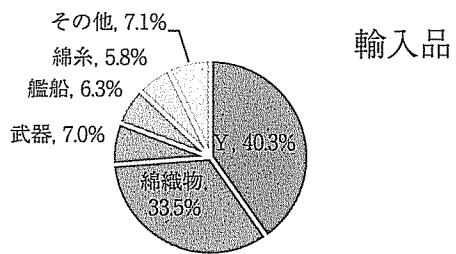
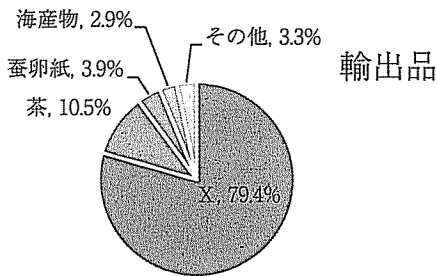
④ 兵庫に代わって、実際には神戸が開港された。

4. 史料の条約の後、同じ年にさらに4か国との間に同様の条約が結ばれた。その国の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① イギリス, フランス, ドイツ, オランダ
- ② オランダ, ロシア, イギリス, フランス
- ③ イギリス, ロシア, フランス, ドイツ
- ④ オランダ, ロシア, フランス, ドイツ

5. 下のグラフは、この条約の後、1865年の貿易における主要輸出入品の割合を示すものである。XとYにあたるものの組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① X：生糸, Y：毛織物
- ② X：生糸, Y：砂糖
- ③ X：綿糸, Y：毛織物
- ④ X：綿糸, Y：砂糖



6. 史料の条約の調印を決定した実質的責任者について述べたものとして誤っているものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 将軍継嗣問題に際して、慶喜を推す一橋派と対立し、紀伊藩主徳川慶福を推した。
- ② 朝廷へ異国船の来航を報告し、諸大名や幕臣にも外交政策の諮問を幕府として初めて行った。その結果、朝廷の権威が高まり、諸大名の発言力が強まった。
- ③ アメリカ総領事ハリスから、イギリス・フランスの脅威を説かれ、通商条約の調印を強く迫られ、孝明天皇の勅許を得られないまま史料の条約の調印を強行した。
- ④ 条約に反対する尊王攘夷派の公家や大名とその家臣を多数処罰し、これに憤激した志士らに暗殺された。

7. 明治政府による条約改正に向けての動きに関して述べたものとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 岩倉具視を大使とし、木戸孝允、大隈重信、伊藤博文、山口尚芳を副使とする、約 50 名に及ぶ大規模な使節団が1871年からアメリカ・ヨーロッパに派遣されたが、条約改正の交渉はできなかった。
- ② 1886年に起きたアメリカの貨物船ノルマントン号の遭難事件で、脱出した船長に対する海難審判の結果に対して、国権回復の世論が高まった。
- ③ フランス人ボアソナードの提案に基づいて井上馨が進めた外国人の内地雑居を受け入れ領事裁判権を撤廃する改正案は、外国人を被告とする裁判に半数以上の外国人判事を採用する条件が付いていたことに対する批判が起こり、交渉中止となった。
- ④ ロシアの東アジア進出を警戒していたイギリスとの間で、相互対等を原則とする条約改正を外務大臣青木周蔵が進めていたが、来日中のロシア皇太子が襲撃される事件が起き、青木が退任したため交渉は中断した。

8. 条約改正のために推し進められた欧化政策に関して述べたものとして誤っているものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 東京日比谷に官営国際社交場として鹿鳴館が建てられ、岩倉使節団に随行した女子留学生の一人だった山川捨松が、外国の要人の接待に活躍した。
- ② 鹿鳴館を設計したイギリス人の建築家コンドルは、工部省技師・工部大学校教師として、鹿鳴館のほかにも三井倶楽部、ニコライ堂など多くの設計を手掛けるとともに、辰野金吾、片山東熊らを育てた。
- ③ 日本的な伝統・美意識を強調する立場から欧化政策を批判する国粹主義、または近代的民族主義と言われる思潮が明治 20 年代から盛んになり、三宅雪嶺、志賀重昂らが設立した政教社は、新聞『日本』を創刊して論陣を張った。
- ④ 民友社をつくって雑誌『国民之友』を創刊した徳富蘇峰は、政府の欧化政策を貴族的欧化主義と批判し、一般国民の生活の向上と自由を拡大するための平民的欧化主義の必要性を説いた。

9. 条約改正のためにも必要と考えられた諸法典の編纂・制定に関して述べたものとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① ヨーロッパでドイツ流の憲法理論を学んで帰国した伊藤博文は、1882年に太政官制を廃して内閣制度を制定し、宮内大臣と内大臣は内閣の外に置いて宮中と府中を区別した。
- ② ボアソナードが起草し、1890年に公布された民法は、封建的で旧態依然な家族道徳を保守するものとして穂積八束らの批判を招いて、民法典論争が起こり、1896年と98年に大幅に修正して公布された。
- ③ 天皇・皇族に対する大逆罪・不敬罪を厳罰とする規定は、ボアソナードが起草し1880年に公布された刑法にはまだなく、1907年の改正で設けられた。
- ④ 伊藤博文を中心に、ドイツ人ロエスレルの助言を得て起草され、1889年に発布された大日本帝国憲法は、天皇に、統治権の総攬者として、陸海軍の統帥、宣戦・講和や条約の締結など、議会の関与できない大きな権限を持たせていた。

10. 関税自主権の完全回復と領事裁判権の撤廃が実現された条約の名称とその調印時の外相の氏名の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 関税自主権の完全回復：日米通商航海条約－小村寿太郎
領事裁判権の撤廃：日英通商航海条約－陸奥宗光
- ② 関税自主権の完全回復：日米通商航海条約－陸奥宗光
領事裁判権の撤廃：日英通商航海条約－小村寿太郎
- ③ 関税自主権の完全回復：日英通商航海条約－小村寿太郎
領事裁判権の撤廃：日米通商航海条約－陸奥宗光
- ④ 関税自主権の完全回復：日英通商航海条約－陸奥宗光
領事裁判権の撤廃：日米通商航海条約－小村寿太郎

- 〔IV〕 次の史料を読んで、以下の設問に対するもっとも適切な答えを1つ解答欄に書きなさい。設問1, 2, 5, 7, 8については記述解答欄に記入し、設問3, 4, 6, 9, 10についてはマーク解答欄にマークしなさい。

歴史を教訓に平和への決意を新たにする決議

本院は、戦後五十年にあたり、全世界の戦没者及び戦争等による犠牲者に対し、追悼の誠を捧げる。

また、世界の近代史上における数々の植民地支配や A に思いをいたし、我が国が過去に行ったこうした行為や他国民とくにアジアの諸国民に与えた苦痛を認識し、深い反省の念を表明する。

我々は、過去の戦争についての歴史観の相違を超え、歴史の教訓を謙虚に学び、平和な国際社会を築いていかなければならない。

本院は、日本国憲法の掲げる恒久平和の理念の下、世界の国々と手を携えて、人類共生の未来を切り開く決意をここに表明する。 (官報)

1. この史料中の空欄Aに該当する語句を漢字5文字で書きなさい。
2. この決議がなされた時の首相の氏名を漢字4文字で書きなさい。
3. この決議文に関する次の文章で誤っているものを下記の①～④の中から選びなさい。
 - ① この決議は衆議院でおこなわれたものであり、決議参加議員数は251名のみであり、しかも賛成は230人に留まった。
 - ② この決議に対しては、日清戦争からアジア・太平洋戦争にいたる日本の侵略を相対化し、曖昧化するものとの批判もなされている。
 - ③ この決議文が採択された時の内閣は、自民党・社会党・新進党の連立政権であり、社会党委員長が首相であった。
 - ④ この時の首相は、この決議の年の8月15日に談話を発表し、その中で日本による植民地支配を認め「心からのお詫びの気持ち」を表明した。

4. この決議で戦後とされる期間のうち、ポツダム宣言受諾からサンフランシスコ平和条約発効までの過程における歴代内閣に関する文章のうち、誤っているものを下記の①～④の中から選びなさい。
- ① 鈴木貫太郎内閣：1923年に海軍大将となった首相であったが、主戦派を抑えてポツダム宣言受諾を決定し「玉音放送」後、総辞職した。
 - ② 東久邇宮稔彦内閣：連合国軍受入れや旧日本軍武装解除、降伏文書調印を実施したが、「一億総懺悔」・「国体護持」をとまえ、「神道指令」の実行をためらい総辞職にいたる。
 - ③ 幣原喜重郎内閣：マッカーサー五大改革の指令に従い、第1次農地改革、戦争協力者・職業軍人等の公職追放等に取り組んだが、政府の憲法改正試案が天皇の統治権を認めたものであったのでGHQに容認されず、マッカーサー草案に手を加えたものを政府原案とした。
 - ④ 第3次吉田茂内閣：朝鮮戦争の勃発後、警察予備隊を創設した。さらに翌年にはサンフランシスコ平和条約に調印し、以後の親米・反共・再軍備路線を展開してゆく。
5. GHQは憲法改正草案作成にあたり、高野岩三郎・鈴木安蔵ら憲法研究会メンバーが発表した改正案も参照した。この憲法研究会が作成した改正案の名称を漢字6文字で書きなさい。

6. 1952年以降の政治や外交に関する以下の文章のうち誤っているものを下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 全面講和か単独講和かで左右に分裂した社会党が、保守政権の憲法改正・再軍備の主張に対する批判を強めるなかで合同すると、保守側も合流して自由民主党を結成し、この党の政権が細川政権誕生の前まで続いた。
- ② 国際法上は日韓両国間には「戦争状態」が継続していたが、1965年に朴正熙政権と日韓基本条約を締結し国交を回復した。この条約は、ベトナム介入を本格化したアメリカと日本・韓国によるアジアにおける自由主義陣営の強化という性格を持っていた。
- ③ 沖縄では、ベトナム戦争に伴う基地用地の接収とアメリカ兵の犯罪増加もあり、祖国復帰運動が本格化していた。1969年の佐藤・ニクソン会談で「核抜き・本土なみ」の沖縄返還に合意し、1972年に沖縄返還協定が発効したが、沖縄の広大なアメリカ軍基地等の使用権は継続された。
- ④ 田中首相は1972年9月に北京を訪問し日中共同声明に署名した。そこには日本側が過去の戦争責任を痛感・反省した上で国交正常化をはかること、中華人民共和国を唯一の合法政府と認めること、日本政府は中華人民共和国の戦争賠償請求に応じること等が書かれていた。

7. 史料中の植民地支配に関し、日韓基本条約第2条では明治期に両国間で締結された条約や協定の無効が確認されている。この第2条に記載の1910年8月22日に締結された条約名を漢字4文字(○○○○条約)で解答欄に書きなさい。

8. 史料中の決議がなされた1990年代には、日本の「国際貢献」のあり方がPKO協力法に基づく自衛隊の海外派遣により大きく変化した。この法律制定の契機となった「多国籍軍」とイラクとの戦争は A 戦争と呼ばれている。空欄Aに当てはまる言葉を漢字2文字で記しなさい。

9. 戦後の経済発展について述べた以下の文章のうち、誤っているものを①～④の中から選びなさい。

- ① 池田内閣は「所得倍増計画」を掲げて高度経済成長促進政策を展開した。経済成長を牽引したのは技術革新と膨大な設備投資で、鉄鋼・造船・自動車・電気機械・化学などの重厚長大産業が発達した。
- ② 工業の地方分散や新幹線と高速道路建設による「日本列島改造論」を掲げた田中内閣の下で、土地や株式への投機がおこり地価が暴騰した。さらに第4次中東戦争が勃発すると、原油価格引上げで日本は狂乱物価と失業率の上昇という深刻な事態に直面し、企業は減量経営やME(マイクロ=エレクトロニクス)技術による自動化を進めた。
- ③ 双子の赤字に悩むアメリカ経済の底上げのため、ドル高是正が課題となり5カ国の蔵相・中央銀行総裁会議で是正に向けた合意(プラザ合意)がなされた。その結果、円高が急速に進み輸入産業を中心に不況が深刻化した。
- ④ 1990年代初頭になるとバブル経済は崩壊し平成不況に陥った。金融機関は大量の不良債権をかかえ経営破綻がみられるいっぽうで、公的資金の投入による救済、再編・統合が進められ、三大金融グループが出現した。

10. 戦後の文化・芸術に関する下の文章のうち、誤っているものを①～④の中から選びなさい。

- ① 手塚治虫は1959年に創刊された漫画週刊誌『キング』にもストーリー漫画を連載し、その後の漫画・アニメーション隆盛の基礎をつくった。
- ② エネルギー革命は、三池闘争にみられるように多数の炭鉱閉鎖をもたらした。山本作兵衛は昔のヤマ(炭鉱)の姿を残そうと多数の炭鉱画を描き、それらはのちにユネスコの世界記憶遺産に登録された。
- ③ 中間小説の領域では、社会派推理小説の松本清張、歴史小説の司馬遼太郎らが活躍し、純文学領域で三島由紀夫やノーベル文学賞受賞作家の大江健三郎らが活躍した。
- ④ 日本人のこれまでのノーベル賞受賞者は物理学分野が最多であり、日本初の受賞者の湯川秀樹もその一人であるが、彼は「世界平和7人委員会」メンバーとして平和運動にも積極的に関与していた。

